



2～3P
議会の構成と役割

4～5P
各会派の抱負・取り組み
議会活性化に関する
取り組みについて
平成28年3月定例会から

6～7P
議案の議決結果
議員別賛否

8～10P
代表質問・一般質問
特別委員会報告から

11P
委員会報告から

12P
議会活動状況
議会報編集委員
6月定例会日程
編集後記

新年度の あいさつ



議長
家入時治



副議長
藤友俊男

平成28年度がスタートいたしました。

赤穂市議会としては初の議長任期2年目を務めさせていただくことになり、改めて一層の責任を強く感じているところであります。

さて、少子高齢化・人口減少が進展する中、地方創生の総合戦略の新しい取り組みが全国一斉に始まりました。自治体間共生と自治体間競争を織り交ぜながら行政が進められていきます。

市議会としましても、近隣市町との共生のため、さらに情報交換と連携を図りながら対応していかねばなりません。また、大都市への人の流出を抑制し、移住者を増やすための知恵と工夫を提言してまいります。

市議会は、平成27年度の議会活性化の協議により、本年度から、各委員会による市民各種団体との意見交換の場を設けることになりました。市民の皆様の声を聴き、赤穂市の発展、総合戦略の推進や行政サービス向上のために反映していく機会となりますので、何卒ご協力をお願い申し上げます。

また、「産業廃棄物最終処分場建設に反対する都市宣言」を昨年12月定例議会において決議いたしましたことを改めてご報告し、赤穂市民一丸となって、産廃最終処分場建設を阻止していきましょう。

今後も市民の皆様へ情報を提供し皆様の声に耳を傾け、議会の役目を果たしていく所存でありますので、引き続きご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

議会の構成と役割

新しい常任委員会の構成

(平成28年4月15日現在※委員は議席順)

総務文教委員会

防災・危機管理等、広報、行政管理、情報政策、市税及び財政、市政の総合的企画及び調整、定住自立圏構想、保育所、幼稚園、小中学校、教育施設、生涯学習、スポーツ推進、文化財に関する事項などを調査します。



重松英二
委員長
(赤諒会)



山田昌弘
副委員長
(新風)



小林篤二
委員
(日本共産党
赤穂市会議員団)



釣昭彦
委員
(経政会)



前川弘文
委員
(公明党)



家入時治
委員
(政翔会)



建設中の赤穂幼稚園

民生生活委員会

市民活動及び広聴、公営住宅、環境保全、廃棄物の処理及び資源化、健康の増進及び予防衛生、国民健康保険、後期高齢者医療、社会福祉、介護保険、消防、病院事業に関する事項などを調査します。



瓢敏雄
委員長
(新風)



土遠孝昌
副委員長
(赤諒会)



藤友俊男
委員
(赤諒会)



竹内友江
委員
(政翔会)



川本孝明
委員
(日本共産党
赤穂市会議員団)



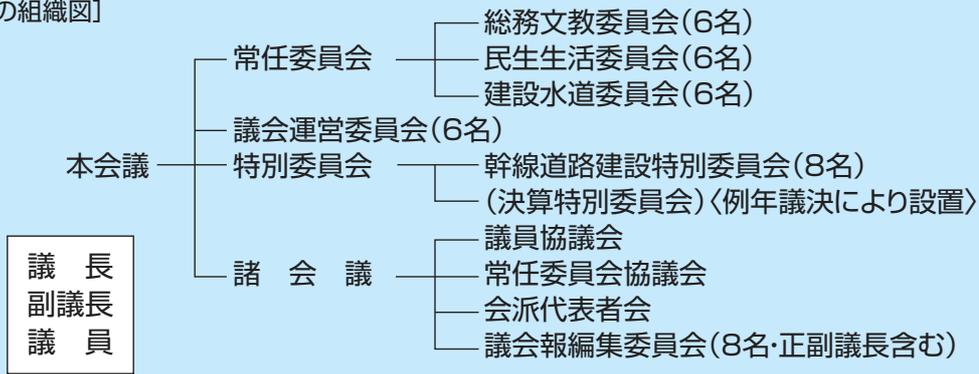
永安弘
委員
(新風)



すこやかセンター



【市議会の組織図】



建設水道委員会

都市計画及び都市計画事業、公園・緑地、土地区画整理事業、商工業、企業誘致、観光、農林水産業、土木・農林水産施設、市の施設の設計、下水道、水道事業に関する事項などを調査します。



藤本敏弘
委員長
(経政会)



奥藤隆裕
副委員長
(新風)



木下守
委員
(公明党)



有田光一
委員
(赤諒会)



小路克洋
委員
(会派に属さない議員)



田端智孝
委員
(政翔会)



坂越大橋

議会運営委員会

議会の運営、議会の会議規則・委員会条例、議長の諮問に関する事項などを調査します。

- | | |
|----------|-----------|
| 委員長 田端智孝 | 副委員長 土遠孝昌 |
| 委員 小林篤二 | 委員 釣昭彦 |
| 委員 木下守 | 委員 永安弘 |

幹線道路建設特別委員会

幹線道路整備に係る取り組みや国道250号高取峠トンネル化に向けた調査・研究・要望などを関係機関に行います。

- | | |
|---------|-----------|
| 委員長 永安弘 | 副委員長 土遠孝昌 |
| 委員 前川弘文 | 委員 有田光一 |
| 委員 川本孝明 | 委員 瓢敏雄 |
| 委員 藤本敏弘 | 委員 田端智孝 |

その他の役職

- 監査委員 奥藤隆裕
- 安室ダム水道用水重松英二
供給企業団議会議員 家入時治
- 赤相農業共済事務藤友俊男
組合議会議員 藤本敏弘
- 赤穂市農業委員 重松英二
重永安弘
- 赤穂市都市計画前川弘文
審議会議員 有田光一
永藤安敏
田端智孝
- 赤穂市環境委員 土遠孝昌
審議 小田山 遠林昌二
田内 友江

各会派の抱負・取り組み

新風

代表 奥藤 隆裕 幹事長 瓢 敏雄
会計 山田 昌弘 会員 永安 弘

地方創生の時代

少子高齢化と地方の衰退が叫ばれて久しいです。しかし具体的な解決策が見えぬまま現在に至っております。ここで一度現状を見直し、冷静に将来を見据えることが必要と考えます。時代の空気に流されない、本当に将来必要とされる政策を提言していく。それが、「新風」の課題と考えております。

赤諒会

代表 土遠 孝昌 政調会長 重松 英二
会計 有田 光一 会員 藤友 俊男

住みよい活気があるまち「赤穂」を目指して

本市においても人口減少、少子高齢化が急速に進む課題に対し、高齢者の皆様が安心して過ごせるまちづくりを推進し、子育てしやすい環境整備に努めていきます。様々な施策に対しても、どしどし提案していき、活気あるまちづくりの推進に私達は一丸となって取り組んでまいります。

政翔会

代表 田端 智孝 会計 竹内 友江
会員 家入 時治

市民の将来のために、今攻めるもの守るもの

少子高齢化・人口減少が進展する中、赤穂創生の攻めの総合戦略を着実に推進していかねばなりません。地場産業の活性化による雇用の創出、定住・移住の促進、子育て支援のさらなる充実などに知恵と工夫を提言していきます。また、環境を守るための取り組みも進めます。

日本共産党赤穂市会議員団

団長 小林 篤二 会計 川本 孝明

市民の声をまっすぐ政治に届けていきます

介護、年金、医療、生活保護など連続する社会保障改悪や、TPP、原発再稼働に、戦争法（安保法制）と、安倍自公政権の暴走が、市民に耐えがたい苦痛を与えています。決意も新たに、市民の命と暮らしを守る「防波堤」の役割を果たし、市民の声をまっすぐ政治に届けていきます。

経政会

代表 釣 昭彦 会計 藤本 敏弘

安全・安心に生活できるまちづくりに取り組みます

近年では全国的に豪雨災害・地震等の自然災害が頻繁に発生し、甚大な被害が出ております。安全で安心に生活できるまちづくりに取り組み、自然災害にも強いまちづくり、また、産業廃棄物処分場建設反対運動にも、皆様と共に取り組んでまいります。



公明党

代表 木下 守 会計 前川 弘文

ひとを基軸にしたあたたかいまちづくりを

若者をはじめ幅広い世代のご意見・ご要望をお聞きし、その声を基に発言と行動で、市政に反映すべく議会活動に取り組んでまいります。また、生活者の目線と困っている方に寄り添う姿勢を大切に、ひとを基軸にしたところのあるあたたかいまち・元気な赤穂づくりに取り組んでまいります。

会派に属さない議員

小路 克洋

任期最終年度・市民福祉の向上に頑張ります

市民病院の第二期構想も、建築業者も決まり計画が具現化されますが、医師不足等の懸念材料もあり、経営安定化には時間が必要です。また、2025年問題への対応である、地域包括ケア構築も緒についたばかりです。高齢者が住み慣れた所で、安心して暮らせる地域づくりに取り組めます。

議会活性化に関する取り組みについて

市議会では、平成27年度議会運営委員会の所管として議会活性化に関する検討・協議を行い、本年度より以下の事項について鋭意実施することとなりました。

I. 情報公開

- 議員の視察報告時におけるホームページでの公開（常任委員会、政務活動費による議員視察は、統一した様式により3週間以内に議長へ報告書を提出）

II. 住民参加

- 公聴会、公述人、参考人制度の活用と費用弁償の一定額の予算化（議案審議上、必要があれば議会運営委員会で協議し、対応）
- 常任委員会ごとに住民もしくは団体との意見交換会を開催（実施方法、場所、回数等は各委員会で決定）

III. 議会運営

- 女性議員の産休制度と女性議員活動環境の整備促進（会議規則の一部改正とあわせ今期任期中（平成29年4月8日）迄に女性議員における産休環境の整備促進とPRに努める）
- 常任委員会付託表のすみやかな事前配布（平成28年第2回定例会より開会日に配布）

平成28年3月（第1回）定例会から

平成28年3月（第1回）定例会を、2月23日から3月22日までの29日間の会期で開催しました。

今期定例会では、2月23日に平成27年度関係議案、24日に平成28年度関係議案について市長の施政方針を含む説明を受け、3月1日に平成28年度関係の14議案を可決し、3月22日に平成28年度一般会計予算、各特別会計予算、各事業会計予算、赤穂市税条例等の一部を改正する条例の制定等47議案を、いずれも原案どおり可決し閉会しました。

なお、3月8日、9日に、市長の施政方針に対して会派代表6名の議員が代表質問を、無会派1名の議員が一般質問を行いました。

● 各会計当初予算

会計区分	平成28年度	前年度比
一般会計	227億9,500万円	88.9%
特別会計	161億3,820万円	98.2%
小計	389億3,320万円	92.5%
病院事業会計	153億8,242万1千円	136.6%
介護老人保健施設事業会計	3億9,850万8千円	81.2%
水道事業会計	21億1,654万4千円	95.7%
合計	568億3,067万3千円	101.4%

3月(第1回)定例会議案の議決結果・議員別の賛否

賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件名	議決結果	藤友俊男	土遠孝昌	小林篤二	奥藤隆裕	山田昌弘	釣昭彦	前川弘文	木下守	竹内友江	重松英二	有田光一	川本孝明	瓢敏雄	永安弘	藤本敏弘	小路克洋	田端智孝	家入時治	
第2号議案	平成27年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
第3号議案	平成27年度赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第4号議案	平成27年度赤穂市職員退職手当管理特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第5号議案	平成27年度赤穂市公共下水道事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第6号議案	平成27年度赤穂市農業集落排水事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第7号議案	平成27年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第8号議案	平成27年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第9号議案	平成27年度赤穂市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
第10号議案	平成27年度赤穂市介護老人保健施設事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第11号議案	平成27年度赤穂市水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第12号議案	議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第13号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第14号議案	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第15号議案	赤穂市学校給食調理員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第16号議案	平成28年度赤穂市一般会計予算	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第17号議案	平成28年度赤穂市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第18号議案	平成28年度赤穂市職員退職手当管理特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第19号議案	平成28年度赤穂市公共下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第20号議案	平成28年度赤穂市農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第21号議案	平成28年度赤穂市墓地公園整備事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第22号議案	平成28年度赤穂市介護保険特別会計予算	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第23号議案	平成28年度赤穂市駐車場事業特別会計予算	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第24号議案	平成28年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計予算	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第25号議案	平成28年度赤穂市病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第26号議案	平成28年度赤穂市介護老人保健施設事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第27号議案	平成28年度赤穂市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
第28号議案	赤穂市税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第29号議案	赤穂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第30号議案	赤穂市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第31号議案	赤穂市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第32号議案	法令の規定により条例に委任された基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第33号議案	行政不服審査法及び行政不服審査法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第34号議案	赤穂市行政不服審査会条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長のため、表決には加わりません。

議長のため、表決には加わりません。



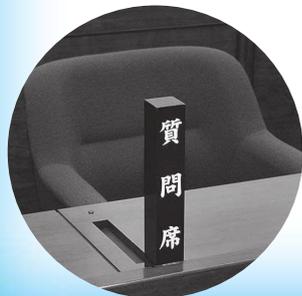
賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件名	議決結果	藤友俊男	土遠孝昌	小林篤二	奥藤隆裕	山田昌弘	釣昭彦	前川弘文	木下守	竹内友江	重松英二	有田光一	川本孝明	瓢敏雄	永安弘	藤本敏弘	小路克洋	田端智孝	家入時治
第35号議案	赤穂市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第36号議案	赤穂市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第37号議案	赤穂市職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第38号議案	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第39号議案	証人等の費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第40号議案	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第41号議案	特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第42号議案	赤穂市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第43号議案	赤穂すこやかセンター条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第44号議案	赤穂市総合福祉会館条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第45号議案	赤穂市在宅介護支援センター条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第46号議案	赤穂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第47号議案	赤穂市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第48号議案	赤穂市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
第49号議案	赤穂市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第50号議案	みなとひろばの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第51号議案	赤穂市都市公園の指定管理者の指定に係る議決変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第52号議案	平成27年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第53号議案	平成28年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第54号議案	赤穂市立図書館条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第55号議案	赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第56号議案	平成27年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第57号議案	平成28年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第58号議案	赤穂幼稚園改築工事請負契約の締結に係る議決変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第59号議案	塩屋幼稚園改築工事請負契約の締結に係る議決変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第60号議案	尾崎幼稚園改築工事請負契約の締結に係る議決変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第61号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第62号議案	赤穂市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

市政の課題 将来の展望を

3月8日、9日に計7名が登壇し、市政の課題や将来の展望に対する考え方について、代表質問・一般質問を行いました。



ただ
質す

福浦、西有年地区の産業廃棄物 処分場計画の市の対応について

赤諒会代表 重松 英二 議員

問 埋め立て容量の合計が500万立方メートルを超える大規模な管理型の最終処分場計画であり、本市の豊かな自然環境や、市民の安全・安心な生活環境への影響、更には牡蠣などの海産物への風評被害をはじめ、忠臣蔵のまちとして全国的に知られている観光面への影響も大いに危惧されるところであり、市の対応についてお伺いします。

答 市民の会との情報交換等に努め、市民と、行政が、それぞれの立場により出来得る行動をとるべきものとする。今後は、必要に応じて計画に対しての調査を行い、問題点等を洗い出すだけでなく、他市の取り組みも参考にしながら、引き続き適宜適切な対応を行う。



西有年地区産業廃棄物処分場建設予定地

中学校の今後の部活動について

新風代表 山田 昌弘 議員

問 子どもたち個々の能力がありながら、指導を受けられないとか、生徒数の減少で、団体種目の部活動をする人数が、確保できないなどの問題がある。また、教職員においても、指導者が減少しているとか、部活動を、時間外勤務と考えているなど課題は多い。中学における部活動の在り方をどのように考えているのか。

答 部活動は、学習意欲の向上や、責任感・連帯感を育む学校教育の重要な活動の一つと位置づけて取り組んでいるが、存続が難しい部活動に対応する課題は多岐にわたり、今後の検討事項となっている。国・県においては、将来的に部活動を社会体育に移行していく方向を打ち出しているため、今後は、国、県の動向を注視しながら、部活動の重要性を認識しつつ、赤穂市の立ち位置を慎重に検討していく。





使用料・手数料審議会と、赤穂ブランド推進事業について

政翔会代表 竹内友江 議員

問 人口減少期における行政サービスと負担の均衡について、日本経済の伸び悩みや消費増税で市民の生活は厳しい状況にある中、使用料・手数料の値上げになる審議会の開催は見送るべきではないか。また、本市が持つ歴史的遺産の忠臣蔵、塩や水といった資源をミックスしたブランド化推進は考えられないか。

答 使用料、手数料等の審議会への諮問については、今後の経済の動向や消費税率引き上げに対する国の動向を注視し、適切に判断したい。

本市が持つ資源を活かしたブランド化の推進については、推進準備会を設置し、「赤穂ブランド」のあり方、方向性等の調査・研究を行う。



赤穂市立海洋科学館・塩の国 流下式塩田

住民の快適な生活を守るため、住民に寄り添い問題解決を

公明党代表 木下 守 議員

問 既設及び建設中の再生可能エネルギー発電設備と自然環境等との調和で住民と事業者との間で問題が生じた場合や快適な生活が維持できなく、改善を求めたい場合に、市は住民の問題だと避けるのではなく、住民に寄り添い問題解決に取り組んでいただきたい。

答 事業者に対して設置場所の住民の方々へ周辺環境への影響について説明会の実施を義務付けし、事前に発電設備の設置により予測される反射光などの影響範囲を示すことを求めているが、住民の方から苦情があった場合には、既設も含め市として適切に対応する。



御崎太陽光発電 建設地

市民の苦難に立向かってこそ市長ではないか

日本共産党赤穂市会議員団代表

小林篤二 議員

問 市長の政治的立ち位置はどこにあるのか。環境問題や国保税値上げなど、市民の暮らしに目を向けているだろうか。市政方針からも「千種川水質監視体制充実」と産廃「建設反対」が消え、市民の三重苦である、産廃計画・石炭火力・御崎メガソーラー問題に触れていない。市民の苦難に立向かってこそ市長ではないか。

答 市政運営にあたっては、市民の皆様との対話と交流による、市民本位の開かれた市政の推進に努め、各種施策の展開を図る。産業廃棄物処分場問題に関しての考えは一切ぶれるものではなく、関西電力の燃料転換問題や再生可能エネルギー発電設備の設置問題についても、大気や水質等に関する環境調査の充実を図り、自然環境等との調和を求め、低炭素社会に向けた取り組みを推進していく。



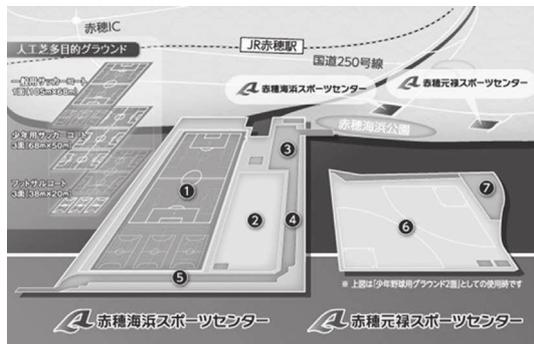
千種川支流の中ノ谷川に隣接する高野産廃計画地

スポーツ活動推進での「宿泊費の助成」について

経政会代表 釣 昭彦 議員

問 人口減少が進む中、「スポーツ都市宣言」を契機にスポーツ施設の拡大が図られております。スポーツの振興と人口交流機会の拡大で、本市でのスポーツイベントに参加を促進する為に、市外・県外からスポーツ参加者の宿泊費の助成制度が開始されるが、今後、どの様な予算で進めていく考えか伺いたい。

答 文化・スポーツ合宿等宿泊助成にかかる予算は、文化・スポーツ施設を利用した合宿を主目的として、連続2泊以上宿泊する団体を対象とし、1回の合宿につき、延べ1千人の宿泊者数に1千円を乗じた額100万円を計上しており、予算の範囲内での執行を考えている。



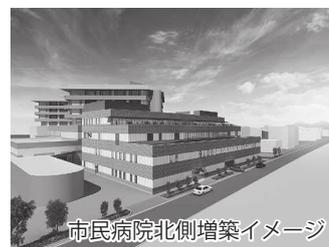
市民病院経営改革の問題点・アウトソーシングについての考え方は

無会派 小路克洋 議員

問 第二期基本構想に合わせ、経営面を見直す必要がある。経営改革する上で、どこに問題があり、どこを改善すべきか把握する必要がある。その問題点と具体的方策を伺いたい。また、改革成功の鍵は、強いリーダーシップを持つ事務局長の存在とプロの委託者へのアウトソーシングが不可欠と考える。市長のお考えを伺いたい。

答 市民病院経営改革の主な問題点への対応策は、1として様々な手法の活用による医師の確保、2として学会・研修会等への参加や有資格者の病院直採用等による職員の資質の向上、3として第二期基本構想の確実な推進と地域医療支援病院指定の維持を図りながら中核病院としての医療の提供に努めることの3点であると考えている。

病院経営改革の実績を持つ病院事務局長は、人材があれば採用の検討はしたい。業務を外部委託するアウトソーシングについては、病院全体の業務改善を図る一つの手法であり、大きなメリットになるものと考えている。



特別委員会報告から

幹線道路建設特別委員会

委員会開催状況

平成27年度には、計2回委員会を開催し、第2回目となる8月11日の委員会では、国道250号や赤穂佐伯線等、幹線道路及び関連する市内幹線道路の整備状況について、当局から説明を受けました。その後委員から、高取峠のトンネル化について、交通需要や混雑度の状況と事業化の見込みについて、また坂越大橋完成後の現在の坂越橋の維持管理に係る赤穂市の負担等について質疑を

行った後、本年度の取り組みについて協議し、県などの関係機関に対し要望活動を行うことが必要としました。

また、委員会終了後、坂越大橋、国道250号坂越道路の現地視察を行いました。

県への要望活動

委員会での協議を踏まえ、1月27日には、正副議長と当委員会正副委員長、県議会議員の同席により、西播磨県民局長外に対し、幹線道路の整備促進に関する要望として、国道250号高取峠トンネル化、県道赤穂佐伯線、高雄有年横尾線について要望書を提出しました。



委員会報告から

民生生活

3月11日に開催し、付託された第16号議案関係部分など18議案を慎重審査した結果、第16号議案関係部分、第17号議案、第22号議案、第24号議案、第29号議案については賛成多数で、第21号議案など13議案については、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

<環境審議会委員について>

- 問 専門家の登用など、委員構成を考える必要は。
- 答 専門性を高める意味でも、委員構成について、今後総合的に検討したい。

<生活困窮者一時生活支援事業について>

- 問 事業の内容は。
- 答 住居の無い生活困窮者で、所得が一定水準以下の方に対し、一定期間に限り、宿泊場所や食事の提供、また衣類その他日常生活を営むのに必要となる物資を貸与又は提供する。

<高校生等医療費について>

- 問 所得制限は。
- 答 乳幼児医療費と同様に所得制限を設ける。

<赤穂市国民健康保険事業特別会計予算について>

- 問 国保税改定による市民負担を下げるため、一般会計からの繰入を増やす考えは。
- 答 平成28年度は6千4百万円の繰入とし、前年度より1千万円増額している。

建設水道

3月14日に開催し、付託された第16号議案関係部分など8議案を慎重審査した結果、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

<野生動物対策事業について>

- 問 平成27年度有害鳥獣の捕獲実績は。
- 答 シカについては、銃で95頭、ワナで104頭。イノシシについては、銃とワナ合わせて235頭の見込みである。

<公園事業費における都市公園整備事業について>

- 問 ピクニック公園でのドッグラン整備の目的と対象者は。
- 答 利用者が減少傾向にあるピクニック公園を利用してもらうためであり、市内市外の両者が対象である。

<新規就農総合支援事業について>

- 問 平成27年度新規就農者の対象者は。
- 答 イチゴの高設栽培に取り組む、千鳥の1組の夫婦と有年原の1名が対象である。

<観光アクションプログラム推進事業について>

- 問 文化・スポーツ合宿等宿泊助成における合宿の考え方は。
- 答 赤穂市や近隣市町の文化・スポーツ施設を利用して練習する目的で、市内の宿泊施設に2泊以上宿泊する利用者に対し助成する。

総務文教

3月15日に開催し、付託された第16号議案関係部分など16議案について慎重審査した結果、第16号議案関係部分、第31号議案、第35号議案については賛成多数で、第18号議案など13議案については、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

<デマンドタクシー運行事業について>

- 問 事業の実施方法は。
- 答 市内のタクシー会社のうち、乗合事業の免許を有する会社に委託して実施する。

<グローバル化教育推進事業について>

- 問 アートマイル推進事業の目的は。
- 答 海外の学校とICT機器を利用し、1枚の壁画を構想し、完成させる過程において、子ども達がコミュニケーションを取りながら交流を図る。

<選挙常時啓発事業について>

- 問 高校での啓発事業の考え方は。
- 答 啓発を実施し、若年層の投票率アップにつなげたい。

<3歳児保育調査研究事業について>

- 問 3歳児保育の幼稚園での実施は。
- 答 平成31年度には市内の全園で実施する方向で事務を進める。

議会活動状況

1月

- ／7日・議会運営委員会
・会派代表者会
- 12日・民生生活委員会協議会
- 13日・静岡県磐田市議会行政視察（市民病院）
- 14日・議会運営委員会
・会派代表者会
・第1回臨時会
- 18日・福浦地区産廃「赤穂市民の会」正副会長会
- 20日・兵庫県市議会議長会理事会（加東市）
- 22日・近畿市議会議長会理事会（奈良市）
- 23日・福浦地区産廃「赤穂市民の会」学習講演会
- 27日・幹線道路建設県要望（西播磨県民局）
- 29日・議会運営委員会

2月

- ／1日・広島県府中市議会行政視察（来庁）
- 4日・兵庫県市議会議長会総会（神戸市）
・北海道苫小牧市議会行政視察（市民病院）
- 5日・民生生活委員会協議会
- 9日・全国市議会議長会評議員会（東京都）
- 10日・全国高速自動車道市議会協議会
定期総会（東京都）
- 12日・播但市議会議長会（姫路市）
- 16日・議会運営委員会
・会派代表者会
・政務活動費に関する勉強会
- 23日 [第1回定例会開会]
・本会議（27年度関係議案説明外）
- 24日・本会議（28年度関係議案説明外）

3月

- ／1日・本会議（27年度関係議案表決）
・会派代表者会
・議会運営委員会
- 8日・本会議（代表質問4名）
- 9日・本会議（代表質問2名・一般質問1名）
- 11日・民生生活委員会（付託議案審査）
- 14日・建設水道委員会（付託議案審査）
- 15日・総務文教委員会（付託議案審査）
・議会運営委員会
- 19日・新笠間市誕生10周年記念式典（笠間市）
- 22日・本会議（28年度関係議案表決外）
[第1回定例会閉会]
・会派代表者会
・東備西播定住自立圏形成推進協議会
- 23日・赤相農業共済事務組合協議会
- 28日・建設水道委員会協議会
・建設水道委員会・民生生活委員会合同協議会
- 30日・安室ダム水道用水供給企業団議会（上郡町）

4月

- ／4日・会派代表者会
- 8日・会派代表者会
・議会運営委員会

- 15日・第2回臨時会
・議会報編集委員会
・議会運営委員会
- 18日・播但市議会議長会総会（養父市）
- 19日・近畿市議会議長会理事会・定期総会（奈良市）
- 20日・議会報編集委員会
- 21日・兵庫県市議会議長会総会（神戸市）
- 22日・民生生活委員会
・建設水道委員会、建設水道委員会協議会
・総務文教委員会
- 25日・議会報編集委員会
- 26日・議員待遇者会総会
- 27日・西播磨市町議長会役員会・総会（姫路市）

☆6月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
6/5	6/6	6/7	6/8	6/9	6/10	6/11
					本会議 (1日目)	
6/12	6/13	6/14	6/15	6/16	6/17	6/18
	本会議 (2日目)	民生 生活 委員会	建設 水道 委員会	総務 文教 委員会		
6/19	6/20	6/21	6/22	6/23	6/24	6/25
				本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	
6/26	6/27	6/28	6/29	6/30	7/1	7/2
	本会議 (予備日)					

※いずれも午前9時30分から開催予定です。

議会報編集委員会



委員長	竹内 友江	副委員長	木下 守
委員	藤友 俊男	委員	奥藤 隆裕
委員	重松 英二	委員	川本 孝明
委員	藤本 敏弘	委員	家入 時治

編集後記

＊4月から編集委員も新メンバーとなりました。
委員一同「市議会だより」が皆様に親しまれるよう、よりわかりやすい紙面の作成に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。